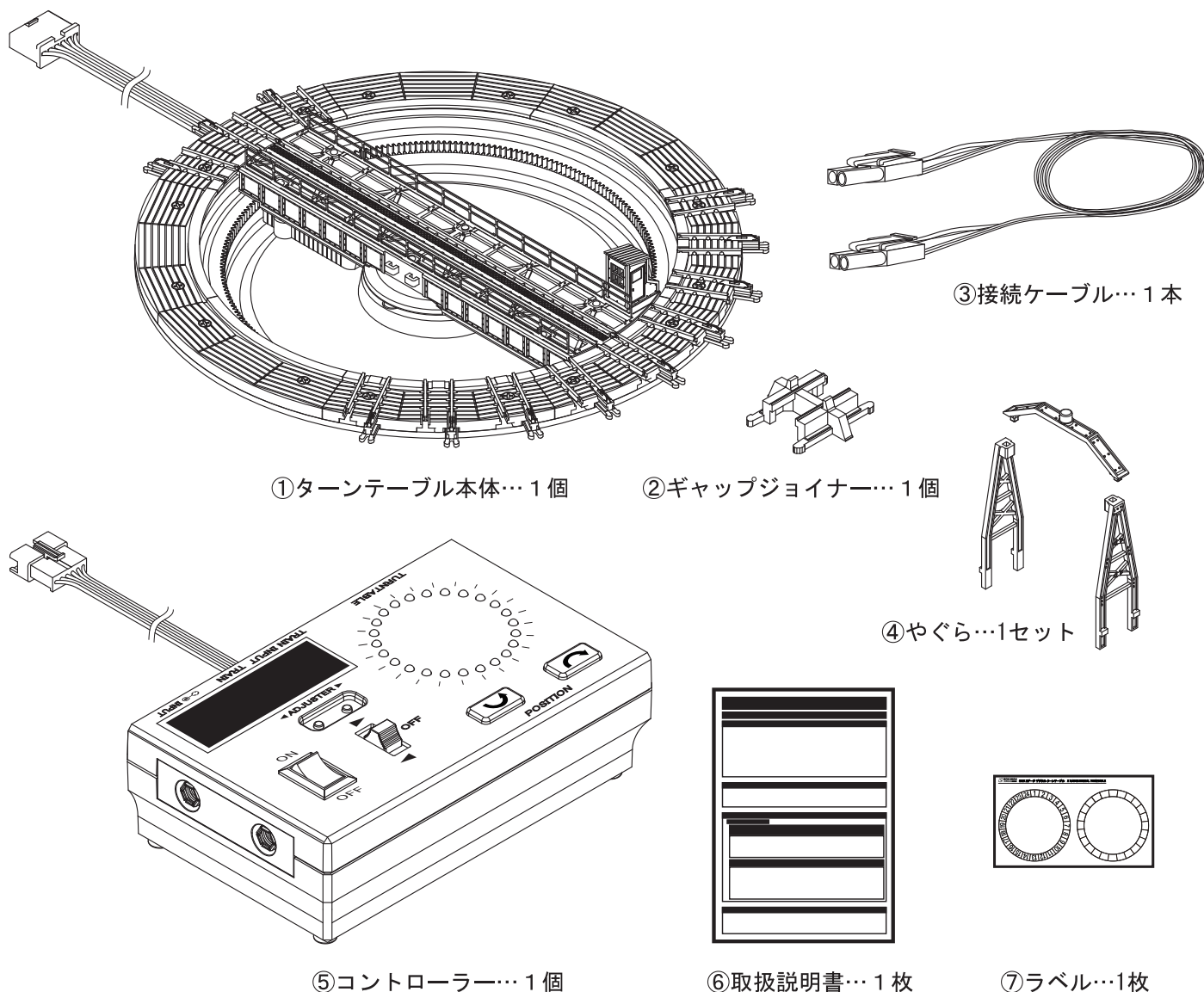


この度は、ロクハン製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。ご使用前に、必ず取扱説明書と注意文をよく読み、正しくお使いください。

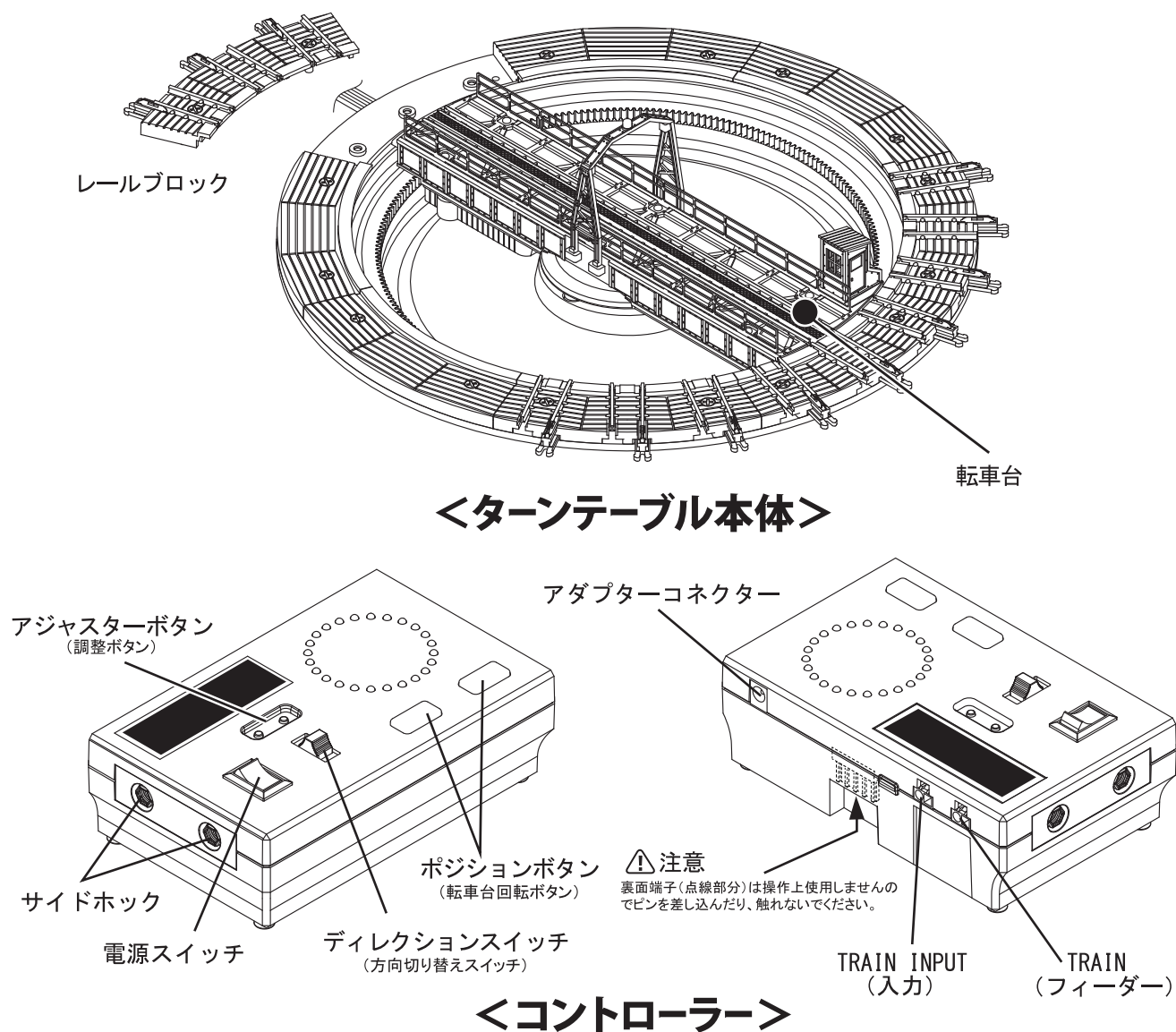
1. 取り扱い上の注意

- 車両が脱線した場合、電源スイッチをOFFにしてください。
- コントローラーや車両に、発煙・発熱等の異常が生じたら、すぐに電源スイッチをOFFにしてください。
ACアダプターをお使いの場合は、ACアダプターを抜いてください。
- 故障の原因になる為、ロクハン専用ACアダプター及びロクハン製品以外とは絶対に接続しないでください。
- 本製品に「A010 ACケーブル」を使用しての電源供給は、絶対におやめください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 断線やショートの原因がありますので、コードを乱暴に扱わないでください。
- レール上に金属性のものを置かないでください。ショートの原因があります。
- 製品の尖っている部分でケガをしないように、十分にご注意ください。
- 窒息等の危険がある為、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 製品をぬらさないでください。製品をぬらすと感電の危険があります。
- 湿気やホコリの多い場所に置くと、故障やショートの原因になります。
- 商品特性上、この商品は8歳未満のお子様には適しません。8歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。
- ターンテーブルを長時間連続回転させないでください。
- レールブロックを移動、交換する場合、ビスを締めすぎない様ご注意ください。
- ターンテーブルのベースや歯車にホコリがたまりまますと、誤作動の原因となりますので、必ず取り除いてください。
- 転車台を手で無理に回さないでください。

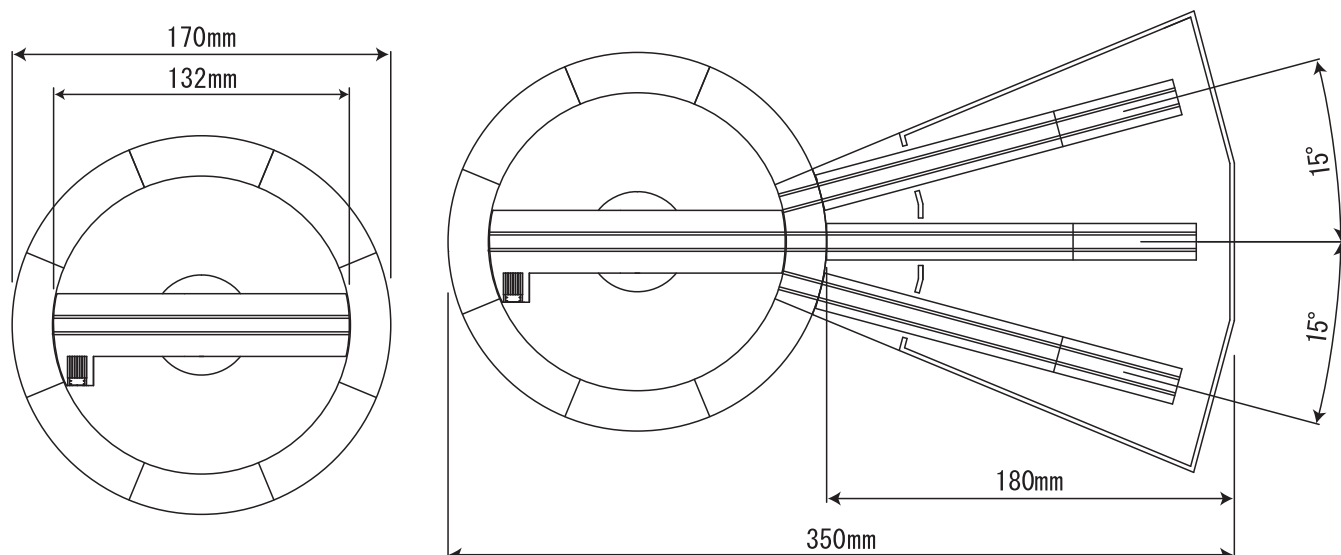
2. セット内容



3. 各部の名称



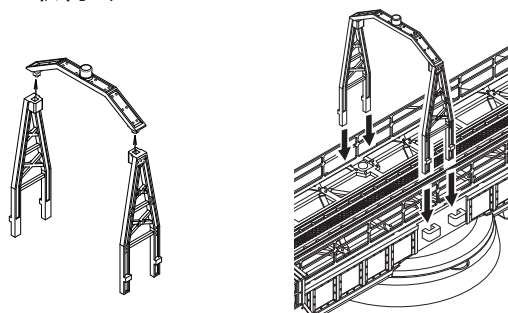
4. 規格



別売のS038 扇形機関庫をお買い求めの場合、R001 110mmレールおよび R024 55mmレールを組み合わせた165mmが適合する仕様になっています。

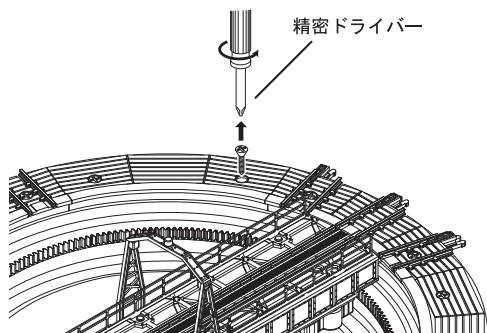
5. 組み立て及び接続など

●やぐらの取付け



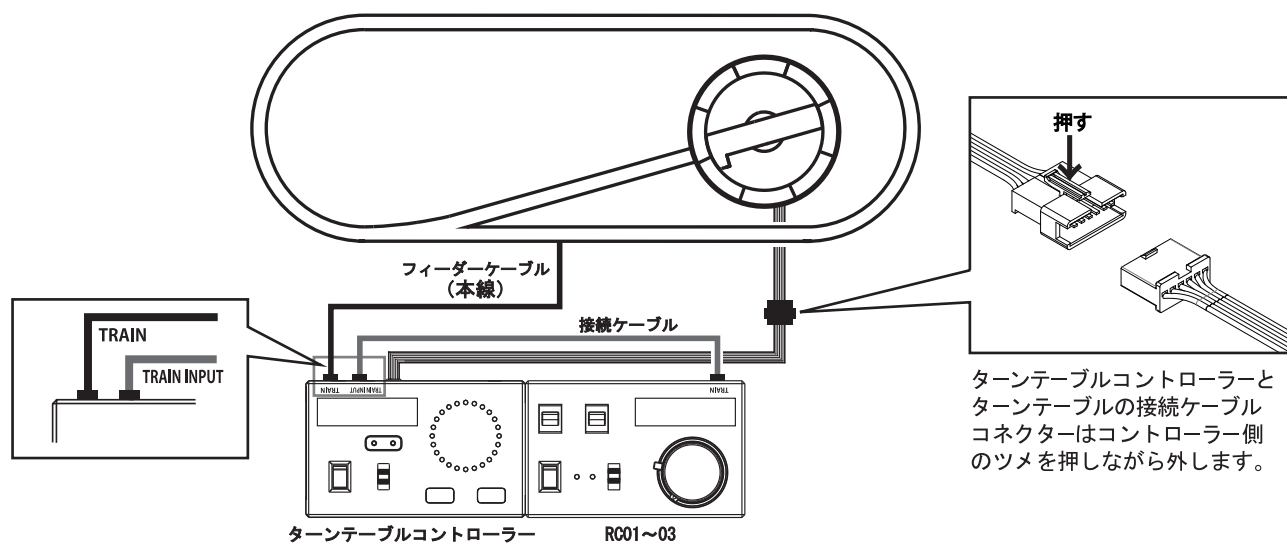
やぐらは細くて折れやすい部品ですのでていねいにお取り扱いください。
やぐらを左図にならって転車台に取り付けます。
後に取り外す事もございますので接着しないでください。

●レールブロックの交換



レールブロックを交換、移動する場合は、左図のビスを精密ドライバーで外し、行ってください。
尚、ビスの締めすぎはネジ山を破損しますので、十分ご注意ください。

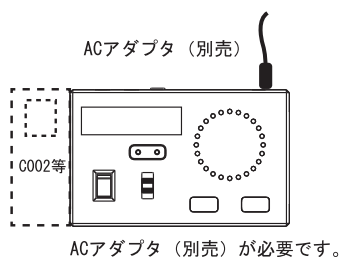
●電気配線 下図を参考にして接続してください。



ターンテーブルコントローラーと
ターンテーブルの接続ケーブル
コネクタはコントローラー側
のツメを押しながら外します。

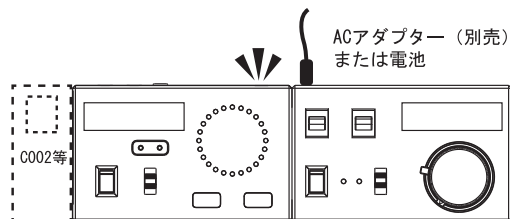
●電源

ターンテーブルコントローラーを、ロクハントレインコントローラーにサイドホックで接続する場合、ターンテーブルコントローラーにACアダプターで給電する必要はございません。ターンテーブルコントローラー単体で動作させる場合、ACアダプター（別売）が必要となります。また、逆側サイドホックに別売りC002ポイントスイッチやC004アクセサリースwitch等を増設することができます。



ACアダプタ（別売）が必要です。

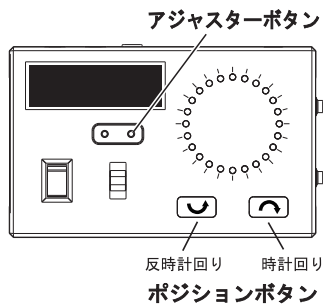
ターンテーブルコントローラーのみ



ターンテーブルコントローラーにACアダプター不要
(ロクハンコントローラーサイドホックを通じて通電しています)

ターンテーブルコントローラー&ロクハンコントローラー(RC02含む)

6. 転車台の回転方法



●ポジションボタン

転車台を回転することができます。

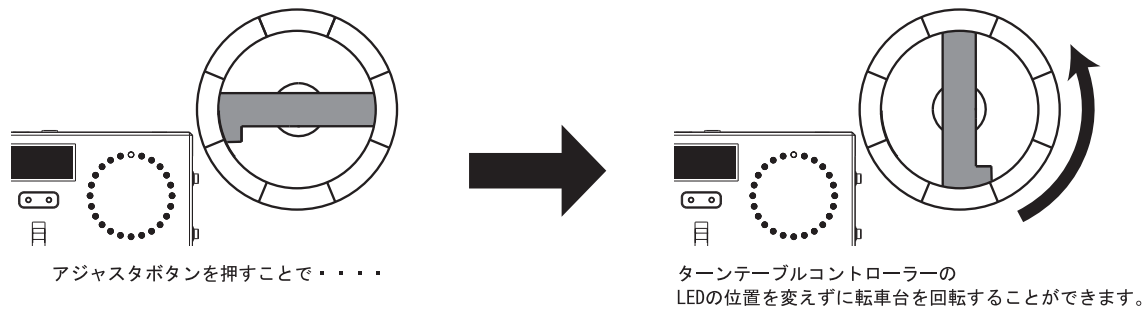
ポジションボタンを1回押すと、1コマ（15°）回転します。ポジションボタンを左右同時に長押しすると時計回りに180°回転（方向転換）します。

●アジャスターボタン

①転車台と外周のブロックとの間にズレが生じたときに微調整する時に使用します。

②定位置に合わせたい時に使用します。(図1 参照)

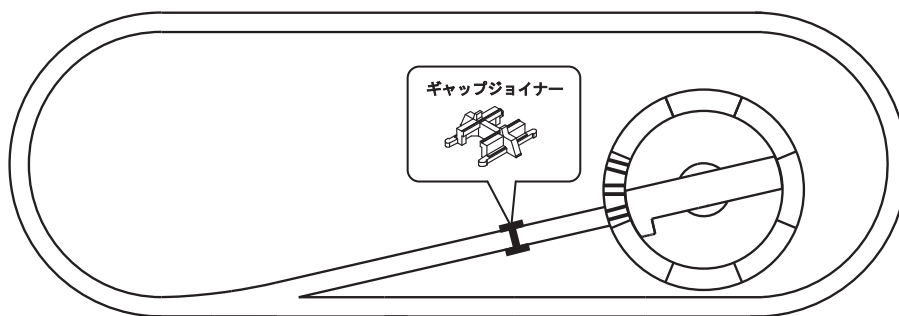
図1



7. ターンテーブルの電氣的構造とギャップジョイナーの使用法

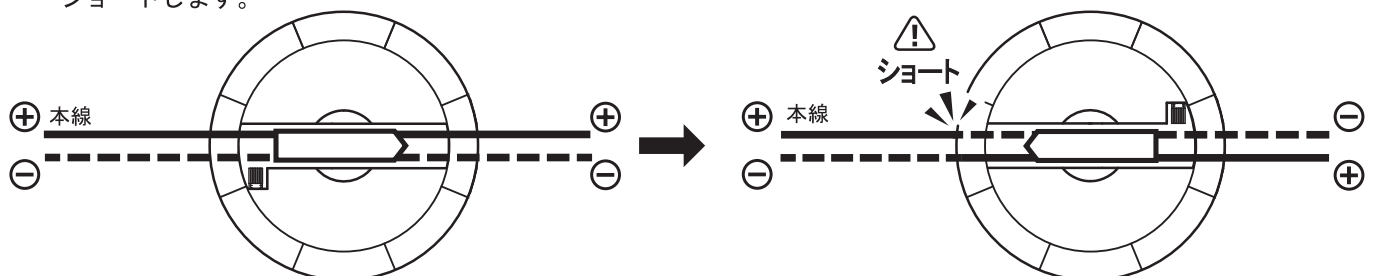
●ギャップジョイナー

ターンテーブルから本線へつながるレールには、必ずギャップジョイナーを取り付けてください。

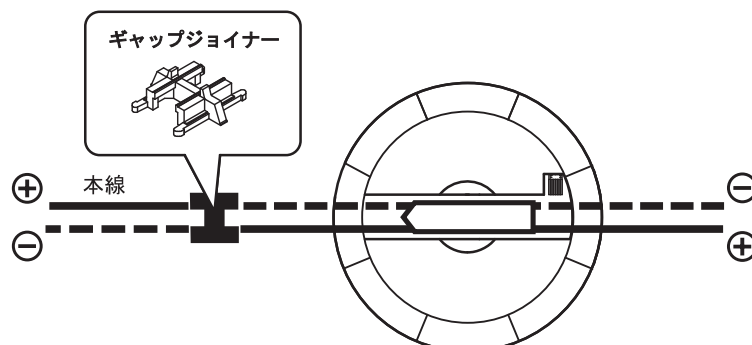


●電氣的構造

本線からターンテーブルへ車両を進入させ、車両の方向転換をした場合、ターンテーブルの極性が逆になりショートします。

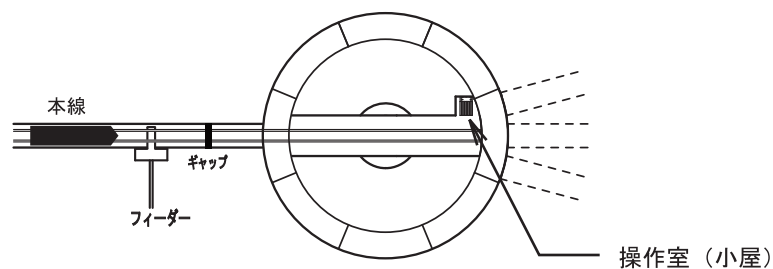


このショートを防ぐためにギャップジョイナーを取り付けます。



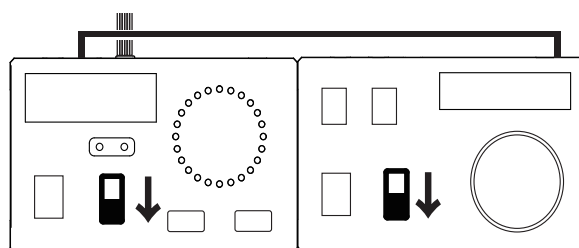
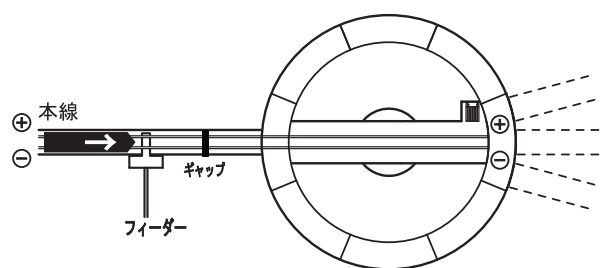
8. 運転方法

- 転車台とフィーダーの差し込み方向を下图の様にセットしてください。



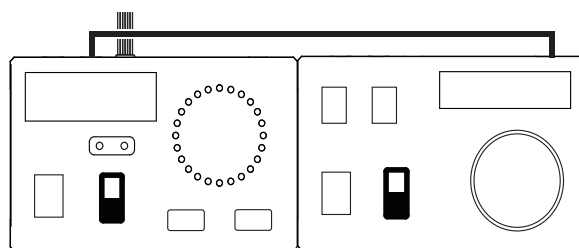
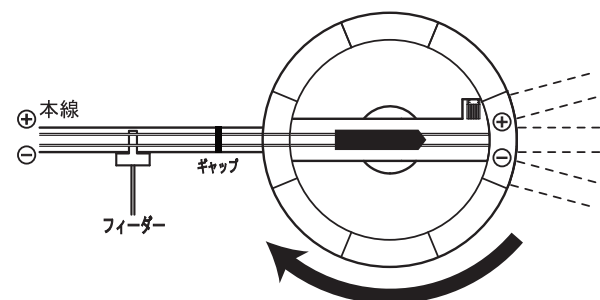
- 本書”6 電氣的構造”を踏まえ、ターンテーブルを使用して車両を方向転換します。

本線から車両を、転車台へ進入させます。このとき、双方のコントローラーのディレクションスイッチの向き（極性）を図の様にそろえておきます。ギャップジョイナーをまたいで車両が停止した場合は、ターンテーブルコントローラーのディレクションスイッチを切り替えてください。

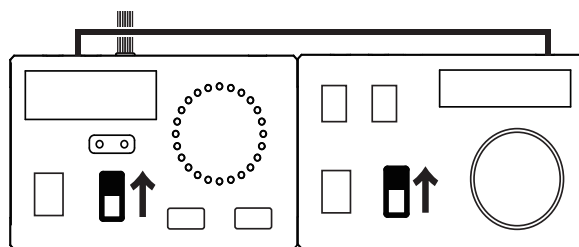
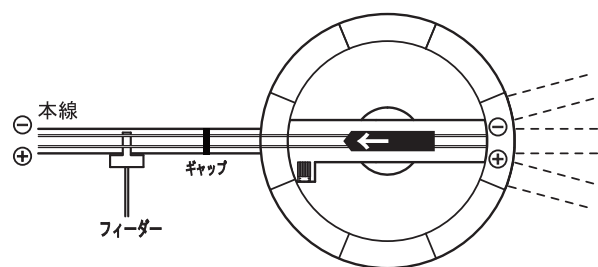


ディレクションスイッチ下へ

- 転車台を回転させます。



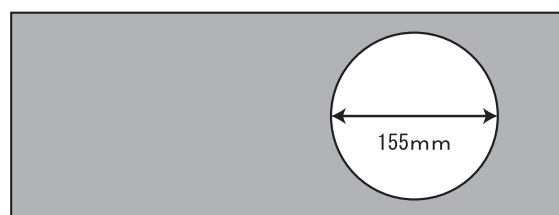
- 方向転換したら、双方のディレクションスイッチを逆側に切り替えて、車両を進出させます。



ディレクションスイッチ上へ

※フィーダーが図と反対の方向から差し込める場合は右図スイッチ操作を逆にしてください。

9. レイアウトへの設置方法



ロクハンのターンテーブルは、上路式と呼ばれるピットが深いタイプですのでレイアウトボードへ埋め込んでの使用を推奨いたします。その際、ボードの穴あけ加工は下記の通りです。

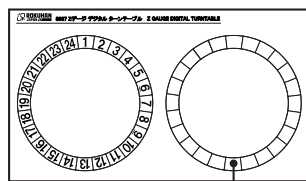
※S038 扇型機関庫は、ボードの加工なく設置できます。



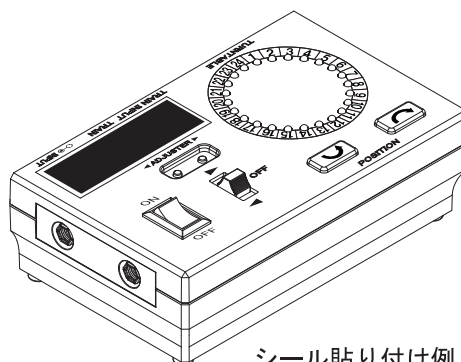
ターンテーブル

10. シールについて

- 付属のシールはコントローラーに貼るものです。お好みでご使用ください。



お好みで
ご使用ください



シール貼り付け例

11. DCCでの動作

- 本項目は上級者向けとなります。

本製品はDCCでの回転動作が可能です。

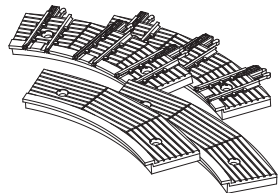
アドレスは200に登録されており、操作についてはDCCコントローラーのポイント操作ボタンにて行うことができます。詳細は各DCC機器を参照ください。

DCCリバースモジュールを使用される場合、モジュールの調整によってトレインコントローラー及びターンテーブルコントローラーのショート検知が動作します。その場合、一旦車両をギャップ位置からずらし、リバースループモジュールの取扱説明書にしたがって調整してください。

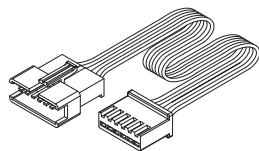
※アドレスは仕様上固定となりますので、書き換えはできません。

※本製品はすべてのDCC機器での動作を保証しておりませんのでご了承ください。

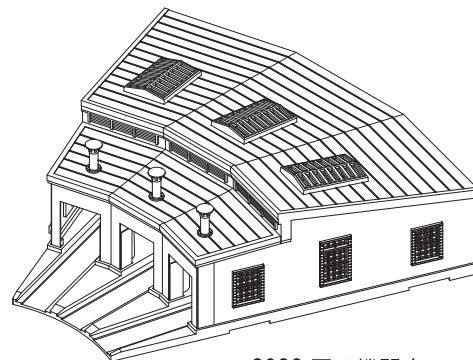
12. 関連製品



A35 レールブロック



A36 ターンテーブル延長ケーブル



S038 扇形機関庫

13. トラブルシューティング

- ギャップレールをまたぐとショートしてしまう。

→電源を切り、本書“8. 運転方法”を参考にフィーダー、運転台のディレクションスイッチを確認後、再び電源を入れお試しください。

- 転車台がずれてしまい脱線する。

→アジャスターボタンで転車台を調整して下さい。

- 転車台が引っかかって動かない。

→引っかかっている部分のレールブロックを外し、再度取り付けてお試しください。

14. 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。

- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。

- 弊社は、部品の販売はしておりません。

- 製品には万全の注意を払って製造にあたっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。



発売元 株式会社トイテック
ロクハン事業部

〒328-0042 栃木県栃木市沼和田町 7-27

お客様窓口: 0282-20-2365

受付時間: 9時～12時 13時～17時 (土日祝祭日を除く)

HP アドレス: <http://www.rokuhan.com/>